

朝霞市有公共施設耐震化計画 (平成23年度改訂)

平成23年9月

朝 霞 市

総 務 部 財 産 管 理 課

— 目 次 —

1	計画の実施状況	1
2	平成 22 年度の耐震診断の結果	2
3	改訂の内容	3
	（1）対象施設の見直し	3
	（2）改訂の内容	3
4	資料	8
	（1）朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 23 年度改訂）	

1 計画の実施状況

平成 19 年 12 月に策定された朝霞市有公共施設耐震化計画（以下「当初計画」という。）は、平成 20 年 4 月より事業を実施しております。

当初計画では、耐震診断の結果や施設の耐震化の準備作業の進捗状況、あるいは施設の改修、再建等の計画状況を踏まえ、必要に応じて、計画の見直しを行うとしております。

この方針にもとづき、平成 20 年度は、市庁舎ほか 2 施設の耐震診断を実施し、その結果を受けて、各施設を所管する担当課（以下「所管課」という。）において、耐震化の実施に向けて検討を重ね、当初計画の見直しを行い、また、それ以外の施設においても、事業内容の見直しを行いました。その成果は、朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 21 年度改訂）（以下「21 年度計画」という。）にまとめ、その計画にもとづき、事業を進めてまいりました。

平成 21 年度は、市民会館のほか 3 施設の耐震診断と東朝霞公民館の耐震補強設計を実施するとともに、平成 20 年度と同様に所管課において、その結果を受けて、耐震化の実施に向けて検討を重ね、21 年度計画の見直しを行いその成果は、朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 22 年度改訂）（以下「22 年度計画」という。）にまとめ、その計画にもとづき、事業を進めてまいりました。

平成 22 年度は、本町保育園の耐震診断のほか南朝霞公民館の耐震補強設計、東朝霞公民館の耐震補強・内外装改修工事を実施するとともに、所管課において、その結果を受けて、耐震化の実施に向けて検討を重ね、22 年度計画の見直しを行うことにいたしました。

今後は、今回改訂した朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 23 年度改訂）にもとづき耐震化を進めることとなります。

〔耐震診断〕

施設名	耐震診断 実施時期
本町保育園	平成 22 年 6 月 30 日～平成 23 年 2 月 28 日

〔耐震補強設計〕

施設名	耐震補強設計 実施時期
南朝霞公民館	平成 22 年 6 月 30 日～平成 23 年 2 月 28 日

〔耐震補強工事〕

施設名	耐震補強工事 実施時期
東朝霞公民館	平成 22 年 7 月 5 日～平成 23 年 2 月 28 日

2 平成 22 年度の耐震診断の結果

平成 22 年度に実施した本町保育園の耐震診断の結果は、次のとおりです。
耐震診断調査の詳細な成果については、本町保育園耐震診断調査結果報告書（概要版）※¹のとおりです。

〔耐震診断結果〕

上部構造評点（I w 値）最小値		建物保有耐力 Q _d （kN）	必要耐力 Q _r （kN）	上部構造評点 （I w 値） Q _d / Q _r
0.24	X 方向	55.09	144.37	0.38
	Y 方向	35.86	144.37	0.24
上部構造評点（I w 値）		判定		
	1.5 以上	倒壊しない		
	1.0 以上 1.5 未満	一応倒壊しない		
	0.7 以上 1.0 未満	倒壊する可能性がある		
○	0.7 未満	倒壊する可能性が高い		

※ 1 本町保育園耐震診断調査結果報告書（概要版）は、別途作成しております。
詳細な診断結果は、そちらをご参照ください。

3 改訂の内容

(1) 対象施設の見直し

平成 18 年度に実施した簡易耐震診断では、栄町保育園、泉水保育園ともに耐震判定では、合格と判定されましたが、その後、所管課において合格ではあるが判定数値が低いことや、防災計画の避難場所に指定され、かつ一年をとおして乳幼児が利用する施設であるなどの理由から、再度所管課での検討・協議を得て栄町保育園、泉水保育園を新たに耐震化計画の対象として位置づけることにいたしました。

(2) 改訂の内容

今回の改訂では、猪苗代湖自然の家が、平成 21 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、平成 22 年 4 月 5 日より利用中止となり、その後、平成 23 年 3 月 31 日に施設の廃止が決定されたことにより、耐震化計画としての位置づけがなくなりました。

また、他の施設では、耐震化以外での施設の検討のあり方や、事業を進めるための環境が整わず、やむなく計画を修正、もしくは、見直した ことなどにより、変更となりました。

このため、耐震改修と施設改修を含んだ総事業費が 1 億 7,956 万円から 1 億 9,046 万円に変更され、1,090 万円の増額となっております。

この増額は、計画当初から最後まで正確な耐震設計・耐震工事などの事業費を想定し、設定していくことが難しく、計画を実行していくことによって、次の事業費が明らかになってくることから生じたものです。

なお、今回改訂された計画についても、所管課での事業実施に伴う検討、協議を踏まえ、事業の進捗に伴って、随時見直しを行っていきます。

○市庁舎 平成 23 年度改訂なし。

- ・平成 20 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、その後全体計画の見直しを図り、平成 23 年度は、平成 22 年度改訂を引き続き実施していく。

①事業期間

(22 改訂) 平成 20 年度～平成 24 年度

②事業内容

	診断	平成 20 年度
(22 改訂)	検討	平成 21 年度～平成 24 年度
	設計	(未定)
	工事	(未定)

③事業費

(22 改訂) 7,245 千円

○市民会館 平成 23 年度改訂なし。

- ・平成 21 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、その後全体計画の見直しを図り、平成 23 年度は、平成 22 年度改訂を引き続き実施していく。

①事業期間

(22 改訂) 平成 21 年度～平成 24 年度

②事業内容

診断 平成 21 年度
(22 改訂) 検討 平成 22 年度～平成 24 年度
設計 (未定)
工事 (未定)

③事業費

(22 改訂) 6,059 千円

○猪苗代湖自然の家

- ・耐震診断の結果において、大地震発生時における問題点が指摘されたことを受けて、平成 22 年 4 月 5 日より施設の利用が中止となりました。
その後、検討委員会を設置し、施設のあり方について検討され、平成 23 年 3 月 31 日をもって施設の廃止が決定されました。
よって、耐震化計画への位置づけがなくなりました。

○保健センター

- ・平成 20 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、その後全体計画の見直しを行ったが、施設の改修工事や利用方法等の計画が進んでいないことから、さらに、耐震化の方針を検討することになっています。
- ・このような状況を踏まえて、事業期間、事業内容を見直しました。

①事業期間

(22 改訂) 平成 20 年度～平成 23 年度

(23 改訂) 平成 20 年度～平成 24 年度

②事業内容

診断 平成 20 年度
(22 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 23 年度

(23 改訂) 検討 平成 21 年度～平成 24 年度
設計 (未定)
工事 (未定)

③事業費

(22 改訂) 2,898 千円

○東朝霞公民館

- ・平成 22 年度に耐震補強・施設改修工事を行い、事業費を見直しました。

① 事業期間

平成 20 年度～平成 22 年度

② 事業内容

診断 平成 20 年度
設計 平成 21 年度
工事 平成 22 年度

③ 事業費

(この事業費の中の工事費には、施設改修費を含んでいます。)

(22 改訂) 10,361 千円

(23 改訂) 42,819 千円

○南朝霞公民館

- ・平成 22 年度に実施した耐震補強・施設改修設計の結果を受けて、事業費を見直しました。

① 事業期間

平成 21 年度～平成 23 年度

② 事業内容

診断 平成 21 年度
設計 平成 22 年度
工事 平成 23 年度

③ 事業費

(この事業費の中の工事費には、施設改修費を含んでいます。)

(22 改訂) 60,448 千円

(23 改訂) 70,659 千円

○武道館

- ・平成 21 年度に実施した耐震診断の結果を受けて、平成 23 年度に耐震補強設計と施設改修の設計を合わせて行う計画でしたが、他の施設の耐震化計画との調整から、事業期間を見直しました。
よって、事業期間、事業内容、事業費を見直しました。

①事業期間

(22 改訂) 平成 21 年度～平成 24 年度

(23 改訂) 平成 21 年度～平成 25 年度

②事業内容

	診断	平成 21 年度
(22 改訂)	検討	平成 22 年度
(22 改訂)	設計	平成 23 年度
(22 改訂)	工事	平成 24 年度
(23 改訂)	検討	平成 22 年度～ <u>平成 23 年度</u>
(23 改訂)	設計	<u>平成 24 年度</u>
(23 改訂)	工事	<u>平成 25 年度</u>

③事業費

(この事業費の中の工事費には、施設改修費を含んでいます。)

(22 改訂)	37,115 千円
(23 改訂)	<u>41,275 千円</u>

○本町保育園

- ・平成 22 年度に実施した耐震診断の結果を受けて事業費を見直しました。
なお、本町保育園は、土地・建物が賃貸借契約により設置されているため、耐震設計・耐震工事の実施については、土地・建物所有者との調整、協議が必要である。

① 事業期間

平成 22 年度～

② 事業内容

診断	平成 22 年度
設計	(未定)
工事	(未定)

③ 事業費

(22 改訂)	3,124 千円
(23 改訂)	<u>2,447 千円</u>

○浜崎保育園 平成 23 年度改訂なし。

- ・平成 22 年度改訂より、施設所管課で施設のあり方を検討した結果、別の場所へ新たに建設する計画となり、平成 23 年度も引き続き平成 22 年度改訂を実施していく。

① 事業期間

(22 改訂) 平成 22 年度～平成 24 年度

②事業内容

(22 改訂) 改築工事 (平成 22 年度～平成 24 年度)

③ 事業費

(22 改訂) なし (改築工事費が別途必要)

○根岸台保育園 平成 23 年度改訂なし。

- ・平成 22 年度より、新たに耐震化計画の対象施設となったことにより、平成 23 年度に耐震診断を実施するものです。

なお、根岸台保育園は、土地・建物が賃貸借契約により設置されているため、耐震設計・耐震工事の実施については、土地・建物所有者との調整、協議が必要である。

- ① 事業期間
(22 改訂) 平成 23 年度～
- ② 事業内容
(22 改訂) 診断 平成 23 年度
(22 改訂) 設計 (未定)
(22 改訂) 工事 (未定)
- ③ 事業費
(22 改訂) 5,040 千円

○栄町保育園

- ・平成 23 年度より、所管課との検討・協議を得て、新たに耐震化計画としての対象施設となりました。

- ①事業期間
(23 改訂) 平成 23 年度
- ②事業内容
(23 改訂) 耐震診断 平成 23 年度
- ③事業費
(23 改訂) 2,118 千円

○泉水保育園

- ・平成 23 年度より、所管課との検討・協議を得て、新たに耐震化計画としての対象施設となりました。

- ①事業期間
(23 改訂) 平成 23 年度
- ②事業内容
(23 改訂) 耐震診断 平成 23 年度
- ③事業費
(23 改訂) 2,332 千円

4 資料

(1) 朝霞市有公共施設耐震化計画（平成 23 年度改訂）

朝霞市有公共施設耐震化計画(平成23年度改訂)

No	施設名		防災関連	階数	構造	延床面積 (㎡)	建築年	耐震診断結果			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	備 考 (千円)			
								最小 耐震性能 (Is値)	目標 耐震性能 (Is値)	耐震判定											
1	市庁舎	本館	災害対策本部	5F、B1	RC	10,663	1972	0.264	0.75	不合格	耐震診断 7,245			方針の検討				耐震診断 7,245			
		議場棟		3F	RC			0.353		不合格											
2	市民会館	会館ゾーン		5F、B1	SRC	6,958	1976	0.250	0.75	不合格	耐震診断 6,059		方針の検討					耐震診断 6,059			
		ホールゾーン		5F、B1	SRC			0.480		不合格											
3	猪苗代湖自然の家	本館		3F	RC	2,083	1966	0.300	0.75	不合格	耐震診断 7,560	方針の検討						耐震診断 7,560			
		別館		3F	S			0.198		不合格											
4	保健センター			3F、B1	RC	1,906	1979	0.340	0.75	不合格	耐震診断 2,898			方針の検討				耐震診断 2,898			
5	東朝霞公民館		避難場所	2F	RC	1,377	1980	0.582	0.75	不合格	耐震診断 2,730	耐震設計 4,179	耐震工事 (施設改修) 35,910					耐震診断 2,730	耐震設計 4,179	工事費 (施設改修費含む) 35,910	
6	南朝霞公民館		避難場所	3F	RC	1,333	1977	0.610	0.75	不合格		耐震診断 2,468	耐震設計 6,251	耐震工事 (施設改修) 61,940				耐震診断 2,468	耐震設計 6,251	工事費 (施設改修費含む) 61,940	
7	武道館		避難場所	3F	RC	965	1976	0.550	0.75	不合格		耐震診断 2,174			耐震設計 4,173	耐震工事 (施設改修) 34,928		耐震診断 2,174	耐震設計 4,173	工事費 (施設改修費含む) 34,928	
8	本町保育園	賃貸 (土地・建物)	避難場所	1F	W	515	1974	(Iw値) 0.24	(Iw値) 1.5	不合格			耐震診断 2,447					耐震診断 2,447			
9	浜崎保育園	賃貸 (土地)	避難場所	1F	W	387	1964	—	—	—			改築工事								
10	根岸台保育園	賃貸 (土地・建物)	避難場所	1F	S	512	1974						耐震診断 5,040					耐震診断 5,040			
11	栄町保育園		避難場所	1F	W	409	1979						耐震診断 2,118					耐震診断 2,118			
12	泉水保育園		避難場所	1F	W	446	1981						耐震診断 2,332					耐震診断 2,332			
								耐震診断 計			12,873	18,261	2,447	9,490	0	0	0	43,071	耐震診断	耐震設計	工事費 (施設改修費含む) 132,778
								耐震設計 計			0	4,179	6,251	0	4,173	0	0	14,603			
								耐震工事 計			0	0	35,910	61,940	0	34,928	0	132,778			
								合 計			12,873	22,440	44,608	71,430	4,173	34,928	0	190,452			

※1 平成20・21・22年度は実績による。

※2 構造が木造(W)の場合の耐震性能指標値は、最小、目標とも上部構造評点(保有耐力/必要耐力)の値(Iw値)とする。

※3 平成23年度南朝霞公民館の耐震工事(施設改修)は、契約額による。また、根岸台保育園の耐震診断は、予算額による。

※4 平成24年度以降の耐震診断、耐震設計、及び耐震工事(施設改修)は、見積り額または、設計額とした。

※5 太線で囲まれた栄町保育園と泉水保育園が、今回新たに追加された部分である。